

# 一般社団法人日本神経精神薬理学会 第 82 回拡大理事会（2023 年度） 議事録

日時：2023 年 6 月 17 日（土）13：00～16：00

場所：Zoom を用いての遠隔会議

出席者（理事長）：岩田仲生

出席者（理事）：新田淳美、吾郷由希夫、池田和隆、糸川昌成、井上猛、岩本和也、加藤忠史、高橋英彦  
高橋良輔、中込和幸、成田年、橋本亮太、古屋敷智之、南雅文、渡邊衡一郎

出席者（監事）：小泉修一、曾良一郎

出席者（委員長）：伊賀淳一、北市清幸、服部信孝、森尾保徳

欠席者（理事）：山田清文

欠席者（委員長）：内田裕之、宮川剛

議長：岩田仲生

上記のとおり理事の過半数の出席があり、本会議は有効に成立した。

前回（第 81 回）理事会議事録および持回り理事会議決事項の確認がなされた。

## I. 審議事項

### 1. 新入会希望者承認について

北市総務委員長より 2023 年 5 月 26 日～6 月 13 日までの 5 名の入会申込があったことが報告され、全員が承認された。

### 2. 名誉功労会員推戴について

北市総務委員長より候補予定者（名誉会員 5 名、功労会員 20 名）が報告され、承認された。

### 3. 「日本薬系学会連合」任意団体設立同意について

北市総務委員長より「日本薬系学会連合」任意団体設立参加可否に関する説明があり、7 月 3 日の設立総会はオブザーバーにて参加予定とし、今後の動向を探ることとなった。今後の窓口は、南先生（成田先生）にご担当をいただくこととなった。

### 4. 2024 年度事業計画について

事業計画および予算要望（支出）の報告があり、承認された。

- 執行委員会 予算要望：なし  
事業計画：学会の質を高めるため各委員会や他学会との連携を図る。
- 総務委員会 予算要望：3,267,180 円  
事業計画：総務にかかわる事項の企画、立案、実行等、円滑な会務運営に関わる業務の遂行。
- 財務委員会 予算要望：620,250 円  
事業計画：予算要望のとりまとめ、予算管理や追加予算執行審議、決算書作成。
- 倫理委員会 予算要望：なし  
事業計画：倫理問題が発生した際に速やかに対応する。
- 編集委員会 予算要望：5,500,000 円  
事業計画：NPPR セミナーの開催、ジャーナル賞の選考、NPPR 広報活動。

- 国際学術委員会 予算要望：4,678,000 円  
事業計画：TSBPN-JSNP academic exchange award 対応、国際学会（AsCNP や CINP）との連携。
- 広報委員会 予算要望：659,000 円  
事業計画：HP および SNS の更新、メール配信、学会外部からの照会・取材等への対応。
- 企画・研究・将来構想委員会 予算要望：503,400 円  
事業計画：年会における一部講演（特別講演やシンポジウムなどの抜粋）の動画配信（会員限定）、他学会との連携シンポジウムや先端研究推進基盤オンライン講演会の開催。
- 学術賞選考委員会 予算要望：310,000 円  
事業計画：学術奨励賞、鍋島賞、JSNP Excellent Presentation Award for AsCNP2023 および CINP2024 の応募とりまとめや採点、受賞者選出。表彰式の開催。
- TMS 委員会 予算要望：なし  
事業計画：JUMPs 研究のデータの受け入を端緒としたデータシェアリングの研究事業、評価バリエーション減検討、製薬会社からのコンサルテーション業務。
- 薬事委員会 予算要望：20,900 円  
事業計画：各ガイドライン転載申請に対する審査や薬事関係対応。
- COI 委員会 予算要望：44,000 円  
事業計画：「利益相反」に関する細則や自己申告書の更新（HP 更新）、役員の自己申告書提出依頼、利益相反に関する問い合わせ対応。
- 診療ガイドライン委員会
  - ・統合失調症診療ガイドライン委員会 予算要望：300,000 円  
事業計画：「統合失調症薬物治療ガイドライン 2022」英訳版を NPPR へ掲載、「統合失調症薬物治療ガイド 2022-患者と支援者のために」「患者・支援者のための統合失調症診療ガイド」の出版、関連学会と合同で作成することを目的に統合失調症診療ガイドライン作成準備 WG の発足。
  - ・不安症治療ガイドライン TF 予算要望：400,000 円  
事業計画：パニック症と強迫症の診療ガイドラインの完成、パニック症の診療ガイドラインの英語版作成（NPPR での出版）、社交不安症の診療ガイドラインの普及啓発活動（年会 WS 開催）。
  - ・遅発性ジスキネジア診療ガイドライン TF 予算要望：510,000 円  
事業計画：遅発性ジスキネジア診療ガイドラインの作成。
- EGUIDE 委員会 予算要望：1,400,000 円  
事業計画：EGUIDE 講習の開催（参加者約 300 名）。統合失調症のガイドライン講習とう

うつ病のガイドライン講習を全国 12 か所 26 回開催(うち 22 回の対面講習予定)。日本神経精神薬理学会、日本臨床精神神経薬理学会、日本うつ病学会、日本精神神経学会等でガイドラインの普及に関するシンポジウムやワークショップの企画、統合失調症薬物治療ガイドやうつ病治療ガイドを用いた当事者・家族用の講習の開催。

- 専門医制度委員会 予算要望：450,000 円  
事業計画：日本臨床精神神経薬理学会と合同にて専門医制度の運営（臨床精神薬理学セミナー・専門医試験の運営、専門医や指導医の取得や維持に必要な e コンテンツの作成等）。
- Nomenclature WG 予算要望：なし  
事業計画：Neuroscience-based Nomenclature (NbN) タスクフォース会議および欧州精神神経薬理学会にあわせて開催される Neuroscience-based Nomenclature (NbN) タスクフォース会への出席。
- 会員交流促進 TF 予算要望：なし（編集委員会にて計上）  
事業計画：NPPR セミナーのサポート、SNS 発信等。
- 臨床神経薬理研究基盤構築 TF 予算要望：500,000 円
- 事務局委託費 3,027,200 円

## 5. 2024 年度予算について

池田財務委員長より 2024 年度予算に関して説明があり、承認された。

## 6. アジアンナイト開催費用について

国際学術委員会から CINP2023 モントリーオール大会でのアジアンナイト開催費用（約 170 万円の経費を編集委員会と折半）支出に関して審議依頼があり、承認された。

## II. 報告事項

### 1. 各委員会報告

#### a. 執行委員会（岩田委員長）

年会、脳科学連携、専門医制度等の支援を行う。

#### b. 総務委員会（北市委員長）

・2022 年 11 月 4 日～2023 年 5 月 31 日までの会員動向について以下の通り報告された。

会員数 1,847 名（2023 年 5 月 31 日 現在）

名誉会員 33 名

功労会員 61 名

評議員 310 名

一般会員 1,317 名

学生会員 115 名

法人会員 11 社

※新入会 59 名、退会 16 名

・自然退会者からの再入会に関して、規則修正を含め再検討を行う旨が報告された。

c. 財務委員会（池田委員長）

2022年9月1日～3月31日の支出は予算要望通りの執行であり、各ガイドラインやNPPR関連は収入増となっている。

d. 倫理委員会（加藤委員長）

活動報告がなされた。

e. 編集委員会（南委員長）

・Editorial Board をリニューアルし、参加学会が増えた際にも柔軟に対応出来るよう各学会より Section Editor に就任いただき、Reviewer は、引き続き宮川剛先生にお引き受けいただいた旨が報告された。

ご意見：投稿時、Section Editor の指定が必須となり、選択肢が限定され投稿数の減少に繋がるのではないか。

→Section Editor の標記を再検討していきたい。

・第97回日本薬理学会における JSNP/JSCNP/CINP/JSP 企画シンポ（神戸）に招聘する AsCNP 理事長、AsCNP2023 年会会長の Tianmei Si 先生（北京大学精神科教授）の旅費宿泊費を NPPR 費用にて補助する。今後は、年会に連動したセミナー等の開催も検討したい。

f. 国際学術委員会（新田委員長）

・TSBPN-JSNP academic exchange award（新設）の受賞者2名が確定した。

基礎：吾郷由希夫、臨床：大井一高

・Asian Night を CINP2023 の年会中に開催し、成功裏であった旨が報告された。

・AsCNP や CINP の年会開催予定が示された。

AsCNP2023：9月22日～23日（西安）、AsCNP2025：メルボルン（予定）

CINP2024：5月23日～26日（東京国際フォーラム）

g. 広報委員会（古屋敷委員長）

HPの更新やメール配信（2022年11月1日～2023年6月14日：39通）を行った旨の報告がされた。

h. 企画・研究・将来構想委員会（高橋英彦委員長、成田委員長）

会員限定とし、年会時における特別講演等の動画配信を引き継ぎ実施する。得られた成果などから将来に向けた課題、次代への研究テーマ・ベクトルなどを発案し、他学会との連携シンポジウムや先端研究推進基盤オンライン講演会を企画予定である。

i. 学術賞選考委員会（糸川委員長）

・2023年度学術奨励賞および JSNP Excellent Presentation Award for CINP2023 の受賞者が確定した。

学術奨励賞：木村生

JSNP Excellent Presentation Award for CINP2023：

基礎系：古田島浩子、Geyao Dong、吉川貴子、宮西肇、竹内絵理

臨床系：塩飽裕紀（鍋島賞受賞）、彌富泰佑、種田靖久、中村真理子、五十嵐俊

・日本学術振興会育志賞への推薦依頼があり、1名を学会推薦した。

j. トランスレーショナル・メディカル・サイエンス委員会（森尾委員長）

・研究課題名「臨床試験の Individual Participant/Patient Data を集積する研究」として国立精神・神経医療研究センターの倫理委員会に中央一括倫理申請をしたが、不承認となった。新たな研究を立ち上げるのではなく、既存の研究（研究課題名「精神疾患レジストリの構築・統合により新たな診断・治療法を開発するための研究」、研究代表者：中込和幸）で受け入れ、利活用すべく変更申請を行うこととした。

・製薬会社からのコンサルテーション依頼はなかった。

k. 薬事委員会（渡邊委員長）

・日本臨床精神神経薬理学会と合同委員会を立ち上げ、活動を進める。

・「統合失調症薬物治療ガイドライン」2 件、「統合失調症薬物治療ガイド—患者さん・ご家族・支援者のために」1 件、「社交不安症の診療ガイドライン」1 件の転載許諾申請があり、すべて承認とした。

l. COI 委員会（岩本委員長）

「利益相反」に関する細則や自己申告書の更新を行った。次年度より役員の COI 自己申告書の提出依頼がされた。

m. EGUIDE 委員会（橋本委員長）

引き続き、EGUIDE 講習を実施する旨、報告がなされた。

n. 診療ガイドライン委員会（橋本委員長）

本学会単独作成ではなく、他学会と連携・協力しながら、診療ガイドライン全般についての作成・普及・改訂を引き続き行う。

ア. 統合失調症診療ガイドライン委員会（橋本委員長）

・統合失調症薬物治療ガイドライン 2022 の英語版の作成を進めており、2023 年度内に公開予定である。

・2023 年 2 月に公開した統合失調症薬物治療ガイド 2022—当事者と支援者のために—の書籍化中であり、10 月頃に新興医学出版にて出版を予定している。

・統合失調症診療ガイドラインを関連学会と合同で作成することを目的に、統合失調症診療ガイドライン作成準備 WG を学会横断的に発足することを検討している。

イ. 不安症・強迫症診療ガイドラインタスクフォース（井上委員長）

・社交不安症ガイドラインの英語版を NPPR へ投稿中である。啓発活動を行いながら、パニック症および強迫症のガイドライン公開に向け進めている。

ウ. 遅発性ジスキネジアガイドラインタスクフォース（曽良委員長）

Minds に準拠せず、脳神経内科と精神科と共同にて作成を進めている。

o. 専門医制度委員会（伊賀委員長）

過渡的措置として、本学会員は取得しやすい条件を設定しているため、多くの方に専門医を目指していただきたい。

p. Nomenclature Working Group（代理：岩田理事長）

活動報告がされた。

2. 年会報告

a. 第 53 回年会（服部年会長）

日程表や準備状況報告がなされ、ポスター演題は約 150 演題の応募があり、7 月 3 日より参加登録を開始する。引き

続き、協賛の獲得を目指す。

b. 第 54 回年会（新田年会長）

会期：2024 年 5 月 24 日（金）～26 日（日） ※CINP2024 は、23 日午後より。

場所：東京国際フォーラム

テーマ：ウェルビーイングを目指した神経精神薬理学-関わる全ての人々がこころを合わせる時-

開催形式：日本臨床精神神経薬理学会（渡邊衡一郎 年会長）と合同、CINP（池田和隆 年会長）と同時開催。

言語：日本語

参加登録：CINP に参加登録をされた方は、JSNP/JSCNP 合同年会および第 71 回緩和医療薬学会へ参加可能。

c. 第 55 回年会（橋本年会長）

日本臨床精神神経薬理学会（尾関 祐二 年会長）と日本生物学的精神医学会（中尾 智博 年会長）と 3 学会合同年会とし、京都にて開催予定である。

Ⅲ. その他

1. 日本学術会議、日本脳科学関連学会連合について

日本学術会議、日本脳科学関連学会連合の活動状況が報告された。

2. 次回理事会開催について

53 回年会前日夕方（9 月 6 日）に開催予定とする。

以上